

霊山寺(りょうぜんじ)駐車場からぐるりと一周巡回(じゅんかい)できる徒歩コースがあります。歩いておよそ30分。ゆっくり観察しながら、1時間以上は使いたいコースです。

駐車場のそばに大きなエノキがあります。このエノキをえさにするのはゴマダラチョウやテングチョウ、ヤマトタマシなどです。寺のすぐ上には、杉林(すぎばやし)に囲まれた池があり、この付近はオオイトササンショウウオの生息地です。

坂を一気に上ると旧青年の家跡地(あとち)が見えてきます。青年の家跡地から大分市街地(しゃめん)が一望(いちぼう)できます。また、斜面(しゃめん)のツツジの花には、ミヤマカラスアゲハほ

か多くのチョウ類が集まります。正面の外灯には、夜になると、各種の昆虫が集まり、珍(めず)らしい種類も発見されています。

ここをさらに進むと、春にはツマキチョウやミヤマセセリ、夏は道沿(ぞい)いにハンミョウなども飛んできます。周囲の森はコジイやアラカシ、タブノキなどの常緑樹(じょうりよくじゅ)にエノキやコナラなど落葉樹(らくようじゅ)が混じっています。また、山頂(さんてい)へ向かう登山道(とんさんどう)を歩くとウラジロガシやアカガシなどの自然林(しぜんりん)が見られます。

夏のころには、カッコウやホトトギスの声も聞けます。

